

# 防犯まちづくりデザインガイド

(建築研究資料 第134号)の活用事例について



(問合わせ)

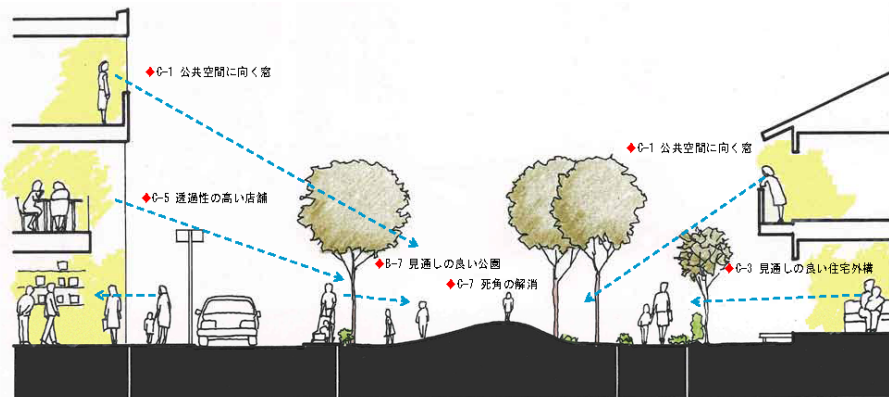
住宅・都市研究グループ 樋野 公宏

Tel 029-864-6671

E-mail hino@kenken.go.jp

# 防犯まちづくりデザインガイド（以下DG）

- 第2期中期計画（H18-22年度）の重点的研究開発課題「住宅・市街地の日常的な安全・安心性能の向上のための技術開発」の成果の一つとしてH23年5月発行（H25年3月第二版発行）
- 国内外の既存の研究成果、理論や実践を踏まえ、「開いた防犯」の考え方を38のキーワードで紹介
- 市街地整備事業に係わる自治体、民間事業者等の活用を想定  
→ 2つの活用事例について報告

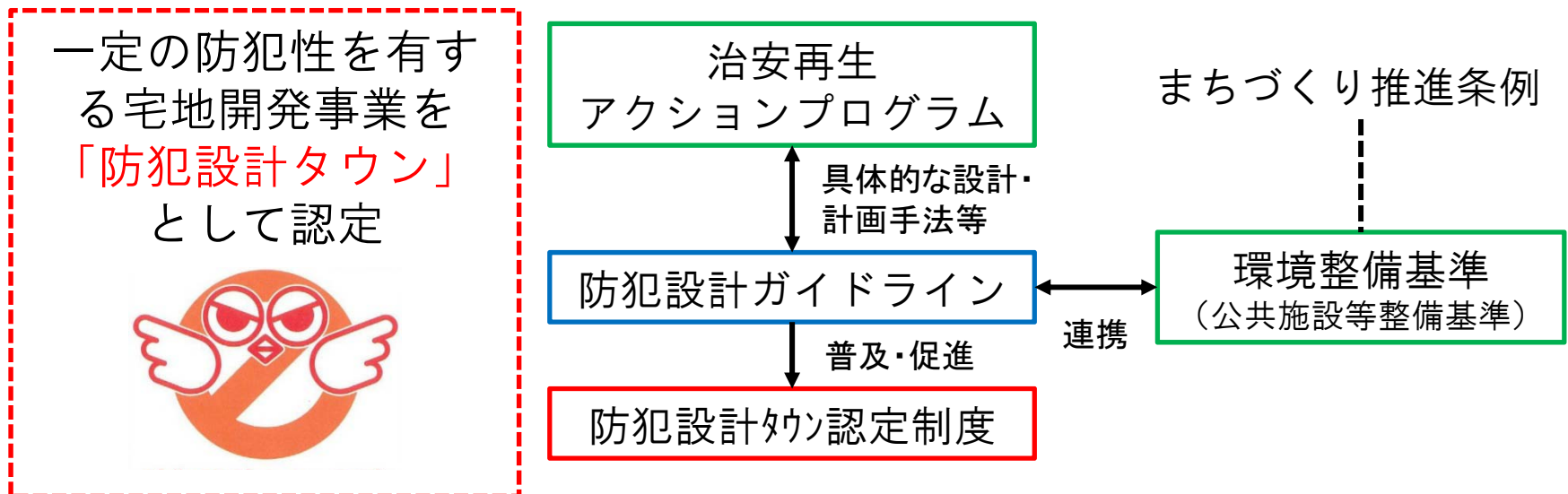


参考：住生活総合調査（H20, 国交省）

- 住まいにおいて重要と思う点
  - ① 火災・地震・水害などに対する安全・・・15.1%
  - ② 治安、犯罪発生の防止・・・12.9%（30項目中）
- 子育てにおいて重要と思う要素
  - ① 住宅および住宅のまわりの防犯性・・・20.0%（12項目中）

# 自治体の活用例：東京都足立区

- 足立区・警視庁の「治安再生アクションプログラム」の基本指針に「防犯環境設計による犯罪防止対策の推進」を明記
- 2011年4月、DGを参考に「防犯設計ガイドライン」策定
- 2011年10月、環境整備基準を改正。法定の申請手続き前の事前協議において、上記ガイドラインに基づく防犯環境設計が事業者の努力義務に（第5条）



# 防犯設計タウン第1号 (H24年3月認定)

写真: 中央グリーン開発(株)



自然監視性の高い公園



灯かりのいえなみ協定(LED外灯の全戸点灯)



領域性の高い  
クルドサック

見通しの良い  
オープン外構



# 事業者の活用例：奏の杜地区（習志野市）

- JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業地区（組合施行）
- 面積：約35ha, 計画人口：7,000人,  
施行期間：H19-26年度（今年4月にまちびらきイベントを実施）
- DGを参考に**防犯環境設計マニュアル**を作成するなど、  
下記の3つの柱に基づく防犯まちづくりを実施（建研が技術指導）

## A 道路や公園

公共空間における取り組み



犯罪や事故の起こりづらい  
基盤の整備

- 周辺からの見通しが確保された歩専道、地区公園
- 景観と両立する照明計画
- イメージハンプ等による領域の明示

## B 各敷地・建物

宅地における取り組み



防犯環境設計  
マニュアルの作成

- 街全体の防犯性能の向上に資する建築物の整備促進のための手法を提示
- 一部項目は必須に

## C 住民の活動

活動としての取り組み



防犯まちづくり  
活動計画の作成

- ながら防犯パトロール運動の実施
- 一戸一灯運動の推進
- 遊休地の適切な維持管理

# 3つの柱に基づく防犯まちづくりの例

A 住宅地の領域性を高めるイメージハンプ



B 「まちのためにできること」の強調（見通しの良い外構、環境緑地の維持管理など）



**1 監視性の確保**  
・バルコニーは周囲からの見通しが確保された構造とする  
・生垣等は見通しの妨げにならないよう工夫する

**2 領域性の強化**  
・環境緑地や生垣等を整備し街並みに統一感を与えることで地域の領域性を強化する

**3 適切な維持管理**  
・建物や植栽等を適切に維持管理する

まちのためにできること  
いえのためにできること

**4 接近の制御**  
・門扉等を設置することで物理的・心理的に侵入しにくいものとする  
・バルコニーは縦どい等を利用した侵入が困難な位置に設置する

**5 被害対象の強化・回避**  
・玄関扉や窓の鍵やガラスは破壊が困難な材質・構造とする  
・門扉や勝手口等も玄関扉等と比較して防犯性能が劣ることのない材質・構造とする

C 花育てを通じた見守り



出典：習志野市JR津田沼駅南口土地区画整理組合

# お問い合わせ先

防犯まちづくりデザインガイドは下記からダウンロードできます。  
<http://www.kenken.go.jp/japanese/contents/publications/data/134/>

## 【問い合わせ】

独立行政法人建築研究所

住宅・都市研究グループ 樋野 公宏

029-864-6671, hino@kenken.go.jp

- 足立区 都市建設部企画調整課  
03-3880-5348
- パレットコート六町 東京ココロシティ（防犯設計タウン第1号）  
中央グリーン開発(株) 設計部  
048-990-8012（担当：河内）
- 奏の杜（JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業）  
業務代行事務所（株）フジタ津田沼プロジェクト室）  
047-493-5961（担当：鎰谷、柴田）